

# 青森県肝炎総合対策の推進について

# 青森県肝炎総合対策の目標①

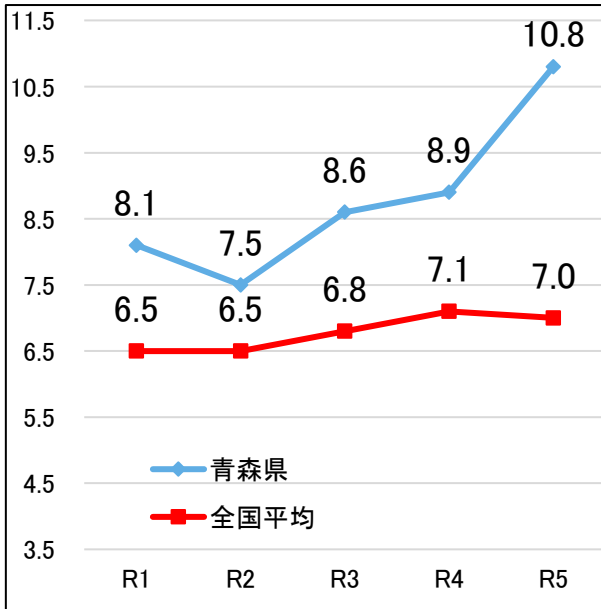
目標（令和6年度から令和11年度の6年間）	
I	ウイルス性肝炎からの肝硬変又は肝がんへの移行者を減らす
II	フォローアップ体制整備済市町村割合100%
III	肝炎医療コーディネーター設置医療機関（拠点病院及び専門医療機関）割合100%

## 【目標 I について】

指標	出典	策定時	現状値 (全国)	目標値	進捗状況	進捗等を踏まえた対策
肝硬変死亡率(人口10万人対:男女計)	人口動態統計	8.9 R4年	10.8 (7.0) R5年	7.1以下	悪化	長期的に見ても死亡率が増加しているため、肝炎ウイルス検査の促進、ウイルス性肝炎治療の推進、ウイルス性肝炎に関する広報活動等のさらなる取組が必要である。
肝がんの75歳未満年齢調整死亡率(人口10万人対:男女計)	国立がん研究センター「がん登録・統計」	4.0 R4年	4.0 (3.5) R4年	3.7以下	—	短期的には悪化している年もあるが、長期的に見れば数値は減少傾向にある。
肝がんの年齢調整罹患率(人口10万人対:男女計)	全国がん登録罹患数・率報告	11.3 R1年	11.8 (11.0) R2年	7.0以下	悪化	引き続き、肝炎ウイルス検査の促進、医療費助成の推進、ウイルス性肝炎に関する広報活動等の取組が必要である。

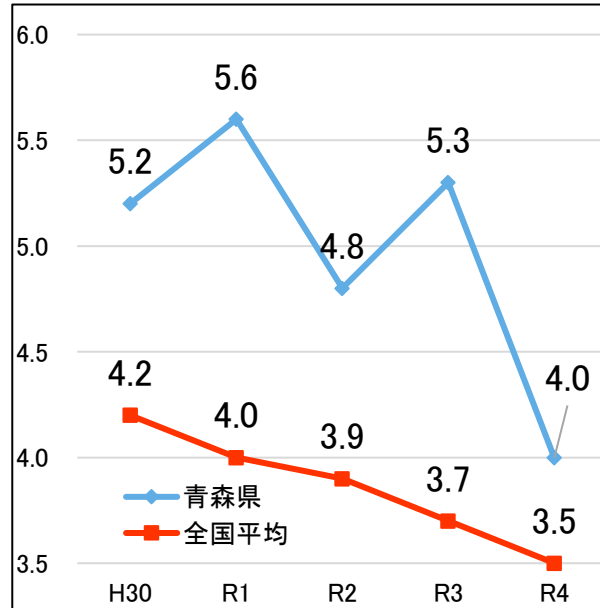
# 青森県肝炎総合対策 目標 I 指標の推移

肝硬変死亡率  
(男女計：人口10万対)



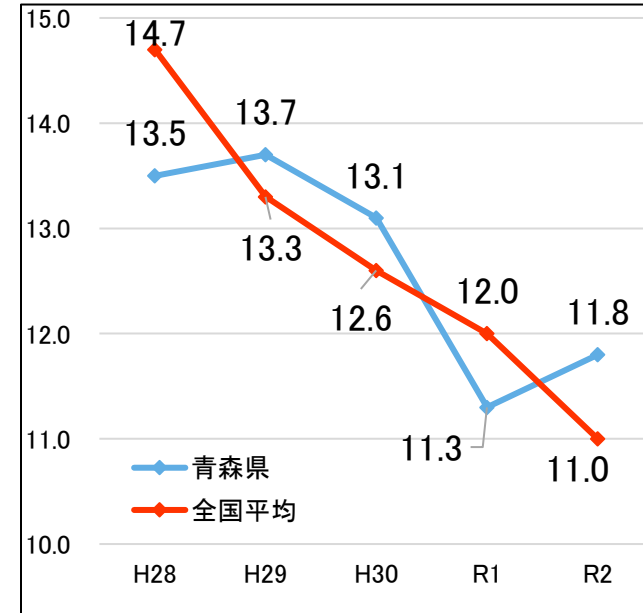
(出典：人口動態統計)

肝がん75歳未満年齢調整死亡率  
(男女計：人口10万対)



(出典：国立がん研究センター「がん登録・統計」)

肝がんの年齢調整罹患率  
(男女計：人口10万対)



(出典：全国がん登録 罹患数・率報告)

## 青森県肝炎総合対策の目標②

### 【目標Ⅱ、Ⅲについて】

指標		出典	策定時		現状値		目標値	進捗状況	進捗等を踏まえた対策
Ⅱ	フォローアップ体制整備済市町村割合	がん・生活習慣病対策課調べ	75.0% (30/40)	R5年度	—	R6年度	100%	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 年度途中のため、未評価。</li> <li>◎ 引き続き、整備されていない各市町村に対して個別に働きかけ、整備を促す必要がある。 ※未整備市町村・・青森市、蓬田村、鶴田町、野辺地町、東北町、七戸町、三戸町、田子町、新郷村、風間浦村</li> </ul>
Ⅲ	肝炎医療コーディネーター設置医療機関(拠点病院及び専門医療機関)割合	がん・生活習慣病対策課調べ	100%	R5年度	—	R6年度	100%	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 年度途中のため、未評価。</li> <li>◎ 引き続き、関係機関に対して、積極的な養成研修会の参加も向けて働きかける。</li> </ul>

# 青森県の肝炎対策(各種支援制度)の概要

◆肝炎ウイルス検査 (委託医療機関や保健所で実施、原則無料)		国庫補助メニュー
肝炎ウイルス検診、受診勧奨	市町村	健康増進事業
肝炎ウイルス検査、職域検査の啓発と検査への勧奨	保健所設置市・青森県	重症化予防推進事業
職域肝炎ウイルス検査費助成	青森県	(県単独事業)
◆重症化予防対策		国庫補助メニュー
陽性者・経過観察者へのフォローアップ(初回精密検査や定期検査の勧奨等)	市町村・保健所設置市 青森県	○市町村:健康増進事業 ○保健所設置市、都道府県: 重症化予防推進事業
○検査結果が陽性の場合 初回精密検査費用の助成(フォローアップ同意者で陽性判明から1年以内の受診対象。)※所得制限なし	青森県	重症化予防推進事業
○経過観察を要する場合(治療終了後を含む) 定期検査費用の助成(フォローアップ同意者で医療費助成を受けていない者が対象。年2回、所得に応じて、無料or2,000円or3,000円/回。)		
◆肝炎医療費助成		国庫補助メニュー
IFNフリー治療(C型肝炎)、核酸アナログ製剤治療(B型肝炎)、IFN治療(C型肝炎・B型肝炎)に係る医療費助成(所得に応じ、自己負担限度額10,000円or20,000円/月)	青森県	肝炎治療特別促進事業
◆肝がん・重度肝硬変入院・通院医療費の助成		国庫補助メニュー
B型orC型肝炎ウイルスによる肝がん・重度肝硬変に対して行われる入院・通院の医療費に係る助成(年収約370万円以下で過去2年以内で対象医療の医療費が高額療養費算定基準額を超える月の2月目以降が助成対象。自己負担限度額10,000円/月)。	青森県	肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業

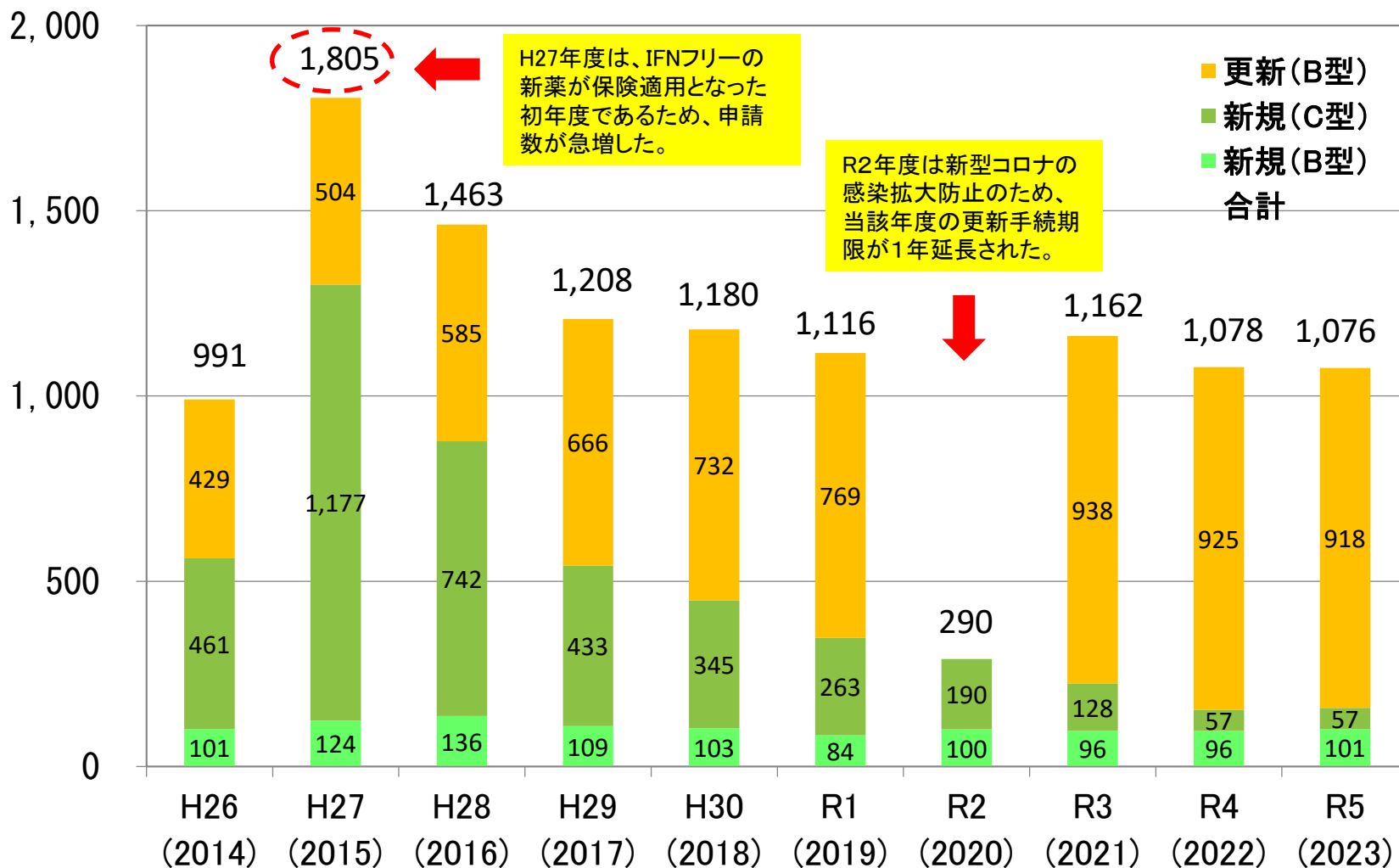
# 令和5年度・令和6年度の県の肝炎対策事業 (①各種支援制度)

区分	項目	取組内容	R5実績	R6実施状況	昨年(R5)同期間との比較	
早期発見・早期治療、重症化予防	検査	肝炎ウイルス検査	(通年/同年4~9月) ■医療機関 681件/332件 ■保健所 29件/13件	(4~9月) ■医療機関 545件 ■保健所 10件	昨年度より多く推移	
		職域肝炎ウイルス検査	(通年/同年4~8月) 968件/384件	(4~8月) 506件	昨年度より多く推移	
	陽性者フォローアップ		肝炎ウイルス検査陽性者に対し、医療機関の受診状況や診療状況を確認するとともに、未受診の場合は、必要に応じて電話等により受診を勧奨	■フォローアップ実施体制整備 済市町村 75.0%(30/40)	■フォローアップ実施体制整備 済市町村 75.0%(30/40)	変化なし
	精密検査	初回精密検査費用助成	自治体や職域等で実施する肝炎ウイルス検査による陽性判明者で、フォローアップに同意した者に対して、陽性判明から1年以内に初回の精密検査を受診した費用を助成(助成:1回のみ)	(通年/同年4~10月) 13件/3件	(4~10月) 9件	昨年度より多く推移
	治療	肝炎治療医療費助成	IFNフリー治療、核酸アナログ製剤治療、IFN治療に係る医療費助成	(受給者証交付数) (通年/同年4~10月) ■IFNフリー 101件/64件 ■核酸アナログ製剤 新規 57件/29件 更新 918件/918件 計 1,076件/1,011件	(受給者証交付数4~10月) ■IFNフリー 52件 ■核酸アナログ製剤 新規 35件 更新 893件 計 980件	昨年度並み
		肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業	肝がん・重度肝硬変に係る医療費助成(件数は参加者証 認定数)	(新規認定) (通年/4月~10月) 5件/3件	(新規認定)(4月~10月) 18件 【参考】累計:26人(死亡者等除く)(R6.10.31時点)	昨年度より多く推移
	経過観察	定期検査費用助成	肝炎ウイルス感染を原因とする慢性肝炎、肝硬変及び肝がん患者(治療後の経過観察を含む)のうちフォローアップ同意者で肝炎治療医療費助成を受けていない者に対して、定期検査の費用を助成(助成:年2回まで)	(通年/同年4~10月) 10件/4件	(4~10月) 4件	昨年度並み

# 令和5年度・令和6年度の県の肝炎対策事業 ①の参考1

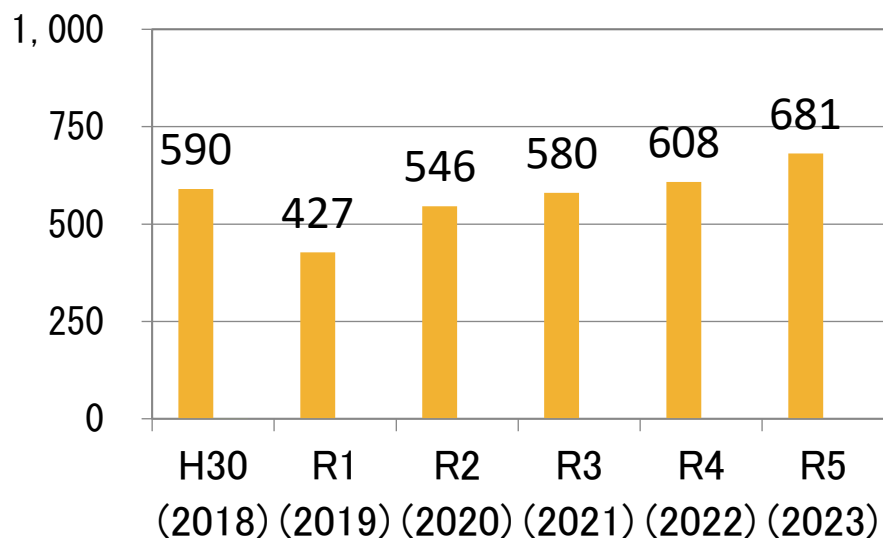
## 肝炎治療受給者認定数の推移 (H26～R5)

【単位:人】



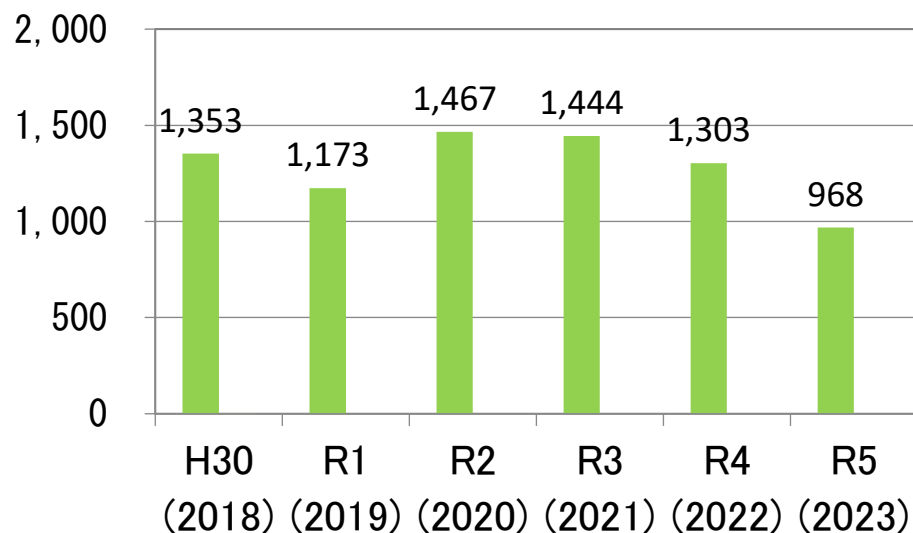
県が指定医療機関等に委託等している肝炎ウイルス検査数の推移

【単位：人】



職域肝炎ウイルス検査の費用助成数の推移

【単位：人】



上記の他、市町村が医療機関に委託して実施する検査、市町村が健康増進事業として実施する肝炎ウイルス検査、職域での検診、手術前検査、献血時の検査等において肝炎ウイルス検査が行われている。



## ○肝疾患診療連携拠点病院(県指定)

弘前大学医学部附属病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療情報の提供</li> <li>・都道府県内の専門医療機関等に関する情報の収集や提供</li> <li>・医療従事者や地域住民を対象とした研修会・講演会の開催、相談支援</li> <li>・専門医療機関等との協議の場の設定</li> </ul>
-------------	---



**相互連携**

## ○肝疾患専門医療機関(県指定) 12病院(2次医療圏に1か所以上)

地域	医療機関名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門的な知識を持つ医師による診断</li> <li>・抗ウイルス療法の適切な実施</li> <li>・肝がんの高危険群の同定と早期診断の適切な実施</li> </ul>
青森地域	青森市民病院、青森県立中央病院	
津軽地域	国保黒石病院、弘前総合医療センター、健生病院、健生クリニック	
八戸地域	八戸赤十字病院、八戸市立市民病院	
西北五地域	つがる総合病院	
上十三地域	十和田市立中央病院、三沢市立三沢病院	
下北地域	むつ総合病院	

# 令和5年度・令和6年度の県の肝炎対策事業 ①の参考4

## 令和6年度肝炎関係制度の改正等について

### 青森県肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業 令和6年4月からの変更点

#### ○対象月数の延長について

- ▶過去12ヶ月で高額療養費該当月が「3」月目以降を助成対象としていたものが、過去24ヶ月で高額療養費該当月が「2」月目以降から助成対象となった。
- ▶R6.4.1 適用

# 令和5年度・令和6年度の県の肝炎対策事業（②普及啓発）

区分	項目	取組内容	R5実績	R6実施状況
普及啓発	県民公開講座	ウイルス性肝炎の正しい知識、最新の治療方法を県民に情報提供	肝炎総合対策の見直し時期のため開催なし	今後開催予定
	県の広報媒体	ラジオ（肝炎ウイルス検査受検勧奨）	RAB「県広報タイム」 ・ R5. 6月第3週放送 ・ R5. 9月第4週放送 月～木 7:30～7:35 『肝炎ウイルス検査の早期受診』	RAB「県広報タイム」 ・ R6. 7月第5週放送 月～木 7:30～7:35 『肝炎検査について』
		県庁ホームページ（検査、各種医療費助成制度の 周知）	随時更新	随時更新
	資材作成	検査結果記録カード	5,070枚を8医療機関、4市町村に配布	5,450枚を9医療機関、2市町村に配布 (R6. 11. 19現在)

# 令和5年度・令和6年度の県の肝炎対策事業 (③関係機関との連携)

区分	項目	取組内容	R5実績	R6実施状況
関係機関との連携	肝炎医療C.O.研修会	肝炎医療コーディネーターを養成するための研修会を実施	(弘大主催) ■日時： R5. 10. 21(土) 14:00～16:30 ■会場：Web研修会 ■参加者：83名 (県主催) ■日時： R6. 3. 8(金)～3. 22(金) ■会場：オンデマンド配信 ■参加者：102名	(弘大主催) ■日時： R6. 10. 21(月) 17:00～19:30 ■会場：Web研修会 ■参加者：123名 (県主催) 今後開催予定
	肝炎対策協議会	青森県における肝炎対策の総合的な推進に関する事項を協議	■日時： ①R5. 5. 23 ②R5. 9. 15 ③R5. 11. 27 ④R6. 3. 19 ※「肝炎総合対策」改定のため、4回開催 ■会場： オンライン又は書面開催 ■議題 青森県肝炎総合対策の素案について 等	■日時：R6. 11. 19 ■会場：オンライン開催 ■議題 青森県肝炎総合対策の推進について 等
	(医療機関)肝疾患診療連携拠点病院等連絡協議会	拠点病院・専門医療機関を参集し、肝疾患診療体制等について協議	■日時：R5. 11. 27 ■会場：オンライン開催 ■議題 ①拠点病院からの情報提供 ②診療情報提供書の作成について 等	■日時：R6. 11. 19 ■会場：オンライン開催 ■議題 ①拠点病院からの情報提供 ②情報提供 等